

● 広野町議会映像配信システムに関する調査特別委員会

- 第1回 9月26日(水)
- 第2回 11月6日(火)
- 第3回 12月5日(水)

● 調査件名

○ 議会映像配信システムについて

特別委員会 (第1回)

意見を取扱し、方向性を決める

1 広野町議会のシステムの現状について、説明を受けました。

2 県内の議会映像配信実施状況について、説明を受けました。

3 各委員より映像配信システムの導入について意見を求め、主な意見としては、
① 議会改革になるので実施すべき。
② 町民に対してアンケート調査をしてから実施すべき。
③ 議会報告会を開催し意見を聞いた上で検討すべき。
④ 人口の16人に1人が85歳以上(245人)の中で受信環境をどの様に整備するのか。
⑤ 情報収集のため先進地視察をすべき。

⑥ 専門業者から説明を受けてから先進地視察をすべき。
⑦ 先進地視察をすることは実施する前提になるので、まずは住民の意見を聞くべき。
⑧ 録画をしてホームページ等にアップ程度で発信して、町民がどのくらいのレベルを望んでいるかを把握し、その上で実施すべき。
⑨ 映像配信は、各戸で見れるまでは行かなくても、役場庁舎内に配信できる程度で良い。等々の意見がありました。今回の特別委員会は、各委員より意見を聴取し、次回以降、方向性を決めて行く事になりました。

特別委員会 (第2回)

知識を深める

1 各委員より、前回同様な意見を聴取しました。

2 委員の中でもシステムについての知識のレベルに違いがあるので、勉強会を実施してほしいとの意見があり、次

回の委員会で専門業者による映像配信システムについての勉強会を開催する事にしました。

特別委員会 (第3回)

映像を配信して行く

1 映像配信システムについて、ソフト面、ハード面の概要についての説明を受けました。

2 各委員の総意は、配信の方法を今後決める事にして、映像配信は実施する事にしました。

3 近隣市町村において先進地視察をすべきとの意見があり、境遇が

同じである(旧緊急時避難準備区域)自治体の映像配信システムを次回視察する事にしました。

産業厚生

よなばる 沖縄県与那原町

平成30年10月16日(火) ~ 18日(木)

人口増加率上昇を続ける取り組みを学ぶ

与那原町の総合戦略は、人口ビジョンの展望を踏まえ、町ならではの地域資源、特性、人材育成等を活用し、将来にわたって活気あふれる魅力的なまちづくりを実現するための平成27年度から31年度までの与那原町創生総合戦略・人口ビジョンがバックボーンになっています。議会本来の役割を担いながら「街づくり」に積極的に参画し、「震災後対応」策定の重要性を認識するうえで、大変貴重な視察・研修でありました。



政策の説明を受け取り組みを学ぶ

議会運営

ひえづ 鳥取県日吉津村

平成30年10月29日(月) ~ 31日(水)

職員派遣への御礼・人口増加の取り組みを視察

東日本大震災後、町行政作業量の増加により職員の不足による復旧、復興事業の進捗が懸念されていた中において、多くの自治体や関係省庁からの応援職員を派遣していただき円滑な町行政が執行されてきた中において、今現在も職員を派遣していただいている鳥取県日吉津村に対して敬意と謝意を表し、合わせて小面積の村ながら、人口の増加傾向にある状況、内容等の意見を交換し、本町行政、町発展の参考に資すべく本研修を行いました。



御礼と人口増加の取り組みを視察

総務文教

長野県信濃町 町立信濃小中学校

平成30年11月26日(月) ~ 28日(水)

広野町が取り組む教育の魅力化とこれからの学校運営のために

信濃町では義務教育学校の成果を上げています。特に障害を持つ子どもに対し臨床心理士(心理判定員)を配置するなど支援事業が充実し、個人ごとに乳幼児から就労まで、町と保護者が一緒に障害を持つ子どもを見守り、子どもに合った対応・対策を共に考え自立を目指していく体制が確立しています。当町が取り組む教育の魅力化、学校運営に加え障害を持つ子どもと保護者、子育て世代や若者達が安心して定住できる町づくりに感銘を受け多くを学んだ研修となりました。



設立の経緯や現状と課題などを研修

町村自治の振興発展に貢献された功績に対し、小貫春夫さん、黒田政徳議長が表彰されました。

小貫春夫さんは、平成15年第4回定例会において、代表監査委員に全会一致で同意され、9年余にわたり、また黒田議長は、平成19年第2回臨時会において議会より選出され、8年余にわたり、町の予算執行状況、財産管理、運営などの審査、検証という重責を果たされ、町政発展にご尽力いただきました。誠にありがとうございます。



全国町村監査委員協議会より表彰



平成21年度工事の実施状況を確認中の監査委員の2人